

# 見守る保育 藤森メソッド

## 『園長養成プログラム』& 『リスクリングプログラム』

# 開講のお知らせ

### プログラムの特徴

- 特徴1** 経験豊かな実務家教員  
+ 先端研究者による講義
- 特徴2** 「見守る保育」における  
現場実践性を重視した講義
- 特徴3** 座学のみではなく  
現場見学含めた往還型教育

### プログラムの概要

日本児童教育専門学校（保育士養成校、新宿区高田馬場）では、“今”そして“これから”の保育に求められる内容を総合的に調査・分析し、“より現場に直結”した“より役に立つ”、2つの講座を令和4年10月に開講いたします。

日本児童教育専門学校と研究機関でもあり保育所の運営母体でもある「保育環境研究所ギビングツリー」、保育業界における教育や人材サービスを提供する「HOIKU 株式会社」の教育連携により、現場実践に基づく講義内容に加え、現在の最先端の脳科学や乳児研究の研究者の講義も学ぶことができる内容が準備されています。ポストコロナの世界、そして教育の在り方の変容を視座に入れた保育の方向性とその課題について、深く学び考えることができる講座となっております。

### プログラムの柱：「見守る保育」を体系的に学ぶ

「見守る保育」とは、一言で言うと、「放っておくではなく、環境を作る、マネジメントする」という新保育所保育指針を形にした保育手法です。「見守る」とは生来持っている力で成長することを促すということで、何もしないという訳ではありません。子どもたちの発達状況を深く把握するために“見て”、その発達を“守る”ことが「見守る保育」なのです。

「見守る保育」には、いわゆる「カリキュラム」はありません。しかし、手法は緻密かつ柔軟に設計されています。子どもたちが、各自の発達段階に従って自然に成長し、保育者が適切に“見守る”。そのために必要な「環境の作り方と実践の仕方」を方法論として確立しており、本プログラムではこの方法論と実践を学ぶことが出来ます。なお、本プログラムの監修は、保育環境研究所代表兼新宿せいが子ども園園長の藤森平司氏に行っていただいております。実際に一部の講座に登壇していただき、直接「見守る保育」についてお話しいたします。

定員  
**20名**

主任から園長を対象  
**園長養成プログラム**

#### ■プログラム内容

即園運営に直結するようなマネジメントやリーダーシップを実践的に学び、実際の園運営にどう生かしていったらよいのかという具体的な取り組みにつながるプログラムを提供します。脳科学や乳幼児研究の最新の理論に加え、現在の「情報社会（Society4.0）に続く新たな社会（Society5.0）を見据えた保育の在り方を学んでいきます。

#### ■開講期間

令和4年10月3日(月)から毎週月曜日、全12週開催

#### ■開講時間

18時20分から21時30分まで(90分×2講座)

#### ■開講場所

日本児童教育専門学校内(新宿区高田馬場1-32-15)

#### ■プログラム参加料金

第1期生特典として

300,000円→**200,000円(税込)**

定員  
**20名**

資格者(保育士、幼稚園教諭)を対象  
**リスクリングプログラム**

～保育士ステップアップ研修～

#### ■プログラム内容

藤森メソッドは「決まった時期に決まった内容を積極的に教える保育」ではなく、「子どもは全て持って生まれてくる」という前提のもと、子どもたちが各自の発達段階に従って自然に成長し、保育者が適切に“見守る”ことを基本とします。藤森メソッドに必要な「環境」「チーム保育」など具体的な内容を含んだ体系的なカリキュラムにより、研修後は現場実践を行える知識とスキルが身につきます。

#### ■開講期間

令和4年10月7日(金)から毎週金曜日、全14週開催

#### ■開講時間

18時20分から21時30分まで(90分×2講座)

#### ■開講場所

日本児童教育専門学校内(新宿区高田馬場1-32-15)

#### ■プログラム参加料金

第1期生特典として

300,000円→**200,000円(税込)**

終了後には受講証明書を発行いたします

主催・問い合わせ先 日本児童教育専門学校 Tel.03-3207-5311

詳細・申し込み方法 [https://jje.ac.jp/mimamoru\\_LP/](https://jje.ac.jp/mimamoru_LP/)

